



会報

シルバー あいつ美里

第14号



ありがとうは魔法のことば

このシンボルマークは公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が作成した「女性活躍促進に向けたシンボルマーク」です。

全国のシルバー人材センターの女性会員は、仕事に、ボランティアやサークル活動にと元気に活躍しています。会員でない方も、会員になって、自分色の花を咲かせていただきたいという思いを込めて、女性と花が同化したシンボルマークが作成されました。



あいつ美里

理事長 長谷川 健夫

冬を過ごしたサナギが、やわらかな春の陽ざしを浴びて、蝶に生まれ変わり、広げた羽はみずみずしく輝いています。また、『暑さ寒さも彼岸まで』と言われる通り、だんだんと過ごしやすい季節になってくると同時に、みなさんの活動も農作業を始め、何かと忙しくなる頃かと思えます。

昨年の今頃は、東京オリンピック・パラリンピックと期待を胸に、檜葉町からの聖火リレーを心待ちにしていたところですが、この一年「コロナ・コロナ」と一日足りなくてテレビ、ラジオから流れなかった日はありません。一時も早く収束し、安心して日常の生活を送れることを願うばかりです。

当シルバー人材センターも、会津美里町シルバー人材センターとして再出発して十五年が経過しようとしています。この間会員数は減少傾向にあります。ひとつの大きな理由に、シルバー人材センターの認知度が非常に低いということがあげられます。認知をあげるのに最も効果的だと言われているのが、クチコミによる紹介です。会員のみなさんが、今のシルバー人材センター事業に満足しなければ、新しい会員など加入するはずがありません。シルバーの基本理念に「自主・自立、共働・共助」があります。会員自らの創意工夫によって、お互いに協力し合い助け合いながら仲良く就業する組織です。シルバーでの働き方は、「生きがいを得るための就業を目的」としており、地域社会の活性化に貢献することにあります。

基本は、安全・安心就業、地域で活躍するシルバー事業です。活気あふれるセンター、地域における存在感が増すセンター、会員が誇りをもって就業できるセンター、このようなシルバー人材センターを目指したいと思います。会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、あいつ美里といたします。

令和3年度上半期「ミセス倶楽部」のスケジュール

令和3年度	内 容
4月20日(火)	(町内)お花見又は茶話会
5月18日(火)	町職員による健康に関する健康講座(生活習慣病予防)
6月15日(火)	うんどう教室
7月20日(火)	介護予防教室(介護予防の入門編)
8月17日(火)	リハビリ教室
9月21日(火)	茶話会(次月の計画)



おしゃべりや茶話会においでください!

令和三年度の上半期「ミセス倶楽部」のスケジュールは左図のとおりです。
 昨年は新型コロナウイルスに出鼻をくじかれたスタートでしたが、就業だけではなく仲間づくりや手芸、茶話会等を通じて楽しく活動してみませんか?
 引き続き感染対策をしながら、毎月第三火曜日午前十時三十分より活動していきます。ご参加お待ちしております。





シルボンヌ全国大会開催される

— IN TOKYO — (2020.11.25)



目 的

2019(令和元年)、日本の高齢化率は28.4%となっています。超高齢社会、「人生100年時代」と言われる中で、元気な高齢者が、同世代・次世代を支えるとともに、地域社会を支えていくことが求められています。特に、高齢者人口の男女割合や就業率等からみて、女性のさらなる活躍が期待されています。

全国の1300を超えるシルバー人材センターでは、現在23万人以上の女性会員が元気に活躍しています。このシルボンヌ全国大会を通じて、生涯現役を実践しているシルバー人材センターをより多くの方に知っていただき、一緒に輝いていただきたいと思います。

※「シルボンヌ (Silbonne)」は、「シルバー(silver)」と「ボンヌ(bonne)」(フランス語で女性の「お手伝い」「親切」「優れた」の意味)を合わせた造語です。

内 容 (大会は youtube によりオンライン配信されました)

来賓あいさつ

参議院議員(シルバー人材センター活性化議員連盟)
厚生労働省職業安定局高齢者雇用対策課長

片山さつき 氏
五百旗頭(いおきべ)千奈美 氏

基調講演

「人生100年時代をどう生きるか」～女性の元気は社会の元気～
津田塾大学客員教授 村木 厚子 氏



参議院議員の片山さつき氏

パネルディスカッション

「女性が生涯活躍できる社会を目指して」
～シルバー人材センター女性会員の活躍事例から～

○コーディネーター

奈良県 SC 協議会会長 宇田 秀子 氏

○パネリスト 全シ協会会長 金子 順一 氏

焼津市 SC(静岡県)事務局長 山本 朋美 氏

角田市 SC(宮城県)事務局長 佐藤久美子 氏

狛江市 SC(東京都)事務局長 池田あけみ 氏



基調講演を行った村木厚子氏



パネルディスカッションでは、3センターの活躍事例を紹介。登壇したのは、写真右から焼津市SCの山本朋美常務理事兼事務局長、角田市SCの佐藤久美子事務局長、狛江市SCの池田あけみ常務理事兼事務局長。写真左は全シ協の金子順一会長

大会アピール採択(次頁に掲載)

(全シ協シルボンヌ全国大会アピール資料/月間シルバー人材センターより)

シルボン又全国大会 IN TOKYO 2020 大会アピール

人生100年時代といわれる今、長くなった生涯をいかに生き生きと過ごすことができるかが誰にとっても大変重要なこととなっています。シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の理念の下、高齢者が就業という形で地域社会に貢献し続けていくことで、健康寿命を延ばし、もって次世代を支え、地域の活性化にも資することができるという事業であり、超高齢社会にあつて、今まさにその真価が問われる時代となってきています。

シルボン又全国大会は、シルバー人材センターの会員100万人達成計画の実現に向けて、女性会員を拡大するため、より多くの皆さんに女性会員の活動を知っていただくことを目的として初めて開催いたしました。

あいにく新型コロナウィルスの感染予防対策を講じての開催となりましたが、オンラインでの配信を行うなど広く皆さんにご参加いただけるよう工夫をいたしました。

「ありがとうは魔法の言葉」というキャッチフレーズのとおり、会員、職員、利用者はじめすべての皆さんから感謝をしていただけるシルバー人材センターを目指して、力を合わせ、心を合わせて大会アピールを宣言いたします。

- 1 超高齢社会において、一人一人が「居場所」と「役割」を持ち、生涯幸福感を持ち続けることができるために、シルバー人材センターをより多くの皆さんに知っていただけるよう普及啓発に努めます。
- 2 高齢者の助け合い、子育て支援、空き家管理など地域課題や人手不足分野での就業を積極的に進め、地域社会への貢献を目指します。
- 3 多様化する女性の生涯の中で「就業」という選択肢があることをより多くの女性が認識し、行動できるよう、女性のエンパワーメント(能力開花)につながる事業を推進し、女性会員を増やします。
- 4 会員100万人達成計画の実現に向けて、女性会員拡大を目標とした「シルボン又全国大会」を継続的に実施するとともに、女性役職員のネットワークを構築するための「シルバー人材センター全国女性代表者会議」と連携して開催することを強く要望します。

2020年11月25日

シルボン又全国大会実行委員会



丑年生まれ 一年男・年女



①今年の抱負 ②健康法 ③趣味 ④シルバー人材センターに入会して感じたこと ⑤これから挑戦してみたいこと



大野 すい子

① 健康に留意し交通安全で元気に仕事をしたいと思います。
 ② 日々の家事で体を動かし、天気の良い日には、近所をウォーキングしております。
 ③ 歌や踊りが好きです。最近あまり機会がありませんが、以前は友人達とのグループや老人ホーム等で踊りを披露し楽しんでおりました。
 ④ 様々な仕事があるので、私でもまだお役に立てることがあれば是非頑張りたいと思います。
 ⑤ 人と関わることが好きなのですが、自分自身の足腰がもう少し良くなれば介護のサポート等の仕事にも是非挑戦してみたいです。



栗城 嘉和

① 今年七回目の年男を迎えますが、第一に健康、第二に健康、第三に丑年生まれなので丑の様にドツシリと地に足をつけて、何事にも急がないで余裕を持って一年間を過ごして行きたい。
 ② 必要以上に体に無理をさせない。
 ③ 地元の温泉入浴。
 ④ 同年代より先輩の方々が大変頑張っているので、私も同じように頑張りたい。シルバーの発展と協力を努めたい。
 ⑤ 特にないが、一年間を通して医者仲間にならない様にしたい。

丑年生まれ 一年男・年女



①今年の抱負 ②健康法 ③趣味 ④シルバー人材センターに入会して感じたこと
⑤これから挑戦してみたいこと



長岡 寛孝

- ① 平凡だが、健康に留意し、自分の趣味や運動ができ、又人との触れ合いを多く持ち健康寿命を一日でも長くしたいです。
- ② 朝夕のストレッチ体操とウォーキング、そして健康吹矢を続けること。
- ③ 水彩画を描く。読書。
- ④ 初めは、事務局員として関わり、そして後会員の一人となりました。そこで感じたことは、シルバーの仕事はまさに地域に密着した、そしてやり遂げた後の感謝の気持ちを受けられるやりがいが直に伝わって来ることに感動しました。会員の皆さんの働く意欲に元気をもらい、第二の人生を生き生きと過ごさせてもらい感謝感謝です。
- ⑤ 書道に挑戦したい。



長嶺 徹

- ① 釣りが好きで、以前からどうしても一度は行ってみたい川が全国にありますので、新型コロナ対策に万全を期して、多くの川に足を運びたいと思っています。
- ② 出来るだけ身体を動かすことを心掛けています。
- ③ 釣り。歴史散策。
- ④ 会員の皆さんが、年齢を感じさせないくらい元気で豊かな経験を活かして、仕事に取り組み地域貢献をしている姿が素晴らしいです。
- ⑤ 国内の世界遺産巡り。



真部 タミ子

- ① シルバー人材センターでたくさん仕事がしたい。
- ② よく食べて寝る事、そして適度な運動。
- ③ 働く事、旅行、民謡を唄う事。昨年はコロナ禍で旅行も行かれず、民謡の大会発表会も出来なかった。早く収束して欲しい。
- ④ 会員の方々の仕事の綺麗さに感心しました。これが商品かな？
そして多くの会員さんと知り合いになり楽しく仕事が出来ました。
- ⑤ エアロビクスダンスを覚えたい。



室井 一

- ① 物も大事 心も大事 じっとしたままでは何も始まらない。働いて探して一歩前進へ。
- ② 毎日自動ヘルスメーターで測定。三十分歩行(最初に考えた健康法)
- ③ ゴルフ、カラオケ(新会津歌謡愛好会ステージ歌人、全会津歌謡協会)。
- ④ 一般に健康で元気な高齢者が活躍できお互いに協力し助け合い健康で働く地域の為、また自分の為なくてはならない組織です。
- ⑤ 昨日また今年もコロナに負けず不測の事態に対応してシルバー人材センターの総会に多く出席して取組み学びます。強い信念を持って。

* 年男 年女の皆さん* (敬称略)

- | | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| 大竹 大野すい子 | 大堀 義享 | 春日 恵一 | 栗城 嘉和 |
| 坂井 節子 | 田近サイ子 | 中井 良次 | 長岡 寛孝 |
| 長嶺 徹 | 福島 昌洋 | 星 フヂ子 | 松崎ヤス子 |
| 真部 タミ子 | 武藤 勝子 | 村田 廣美 | 室井 栄子 |
| 室井 一 | 目黒 カツ | 谷澤 洋一 | 渡部 恭子 |

新入会員紹介(敬称略)

(令和二年九月〜令和三年三月)

- 十二村 美枝子 (本郷)
- 佐瀬 和義 (新鶴)
- 石川 清治 (新鶴)
- 大竹 豊 (高田)
- 長谷川 智子 (新鶴)

*新規会員募集中!



ご紹介をお願いいたします!

シルバーには適正就業のルールがあります!

過去に就業した発注者でも、毎年就業できるわけではありません。あくまでセンターが受注し、多くの会員の方に就業機会を提供するものです。また、発注者が会員を選定、配置することもできません。会員が会員を選定、配置することもできません。

事務局を通さず仕事を受けたら、直接交渉をしているという情報が入ってきます。今一度、シルバー人材センターの就業の仕方(月概ね十日程度または週二十時間以内で臨時的・短期的な就業。発注者の指揮命令を受けない等)を再確認し適正就業をお願いいたします。

就業先での挨拶や節度ある対応をし、また湯茶接待の強要や金品等は受け取らないでください。

シルバーは就業を確約することはできません。一定の収入を希望される方はシルバー就業には不向きです。安全就業に努めない場合やルール違反で発生したトラブルや事故は事務局では対処できませんのでご了承ください。



■就業時間は週二十時間迄

シルバー人材センターは左記でもお伝えしておりますが、ワークシェアリングの観点から請負、派遣業務共に週二十時間以内というルールがあります。

発注者や派遣先事業者にもご理解いただくようお願いをしていますが、なかなか徹底できていません。恒常的に週二十時間を超えていると、労働局の指導対象となります。ご理解をお願いいたします。



★「配分金明細書」は



毎月十日を目安に発行しています。来所された際は受取をお願いいたします。(事務局でもお渡しするのを忘れてしまう時がありますのでお声をかけてください) 尚、郵送はしておりませんので、ご了承ください★

編集後記



新型コロナウイルス禍と何年ぶりかの大雪で新年が明けましたが、会員の皆様におかれましては、健康管理に注意されて日々お過ごしのことと存じあげます。

今年も皆様の貴重なご意見、ご協力を頂き会報をお届けしたいと委員会メンバーも張り切っていますので、よろしくご指導ください。

- 普及啓発委員長 渡部 恭子
- 副委員長 水野 健夫
- 委員 浅川 直宣
- 委員 大竹 千代
- 委員 猪股 忠静
- 担当 猪巻 うた

発行所 公益社団法人 会津美里町シルバー人材センター
 〒969-6215 福島県大沼郡会津美里町下堀字中川 360 番地 4
 TEL(0242)55-1031 FAX(0242)55-1032
 URL: <https://aizumisato.fukushimaren.net/>



携帯電話のカメラで読み取るとホームページを見ることがができます。

編集 普及啓発委員会